



文化講演会

9/25 文化センターにおいて、3年ぶりとなる文化講演会を開催しました。

講師に八代市立博物館未来の森ミュージアム学芸員の石原浩^{ひろし}さんを迎えた講演会は、「妙見信仰と氷川・八代」をテーマに、八代妙見宮と氷川町の神社の歴史や、明治政府の神仏分離政策による関わり、妙見菩薩の話などがあり、参加者は興味深い内容にうなずきながら聞いていました。



十五夜お月さん演奏会

9/25 氷川町出身の佐藤友香^{ゆか}さんと尾上奈奈^{なな}さんのほか、高山大知^{だいち}さんを迎え、3年ぶりとなる十五夜お月さん演奏会を開催しました。

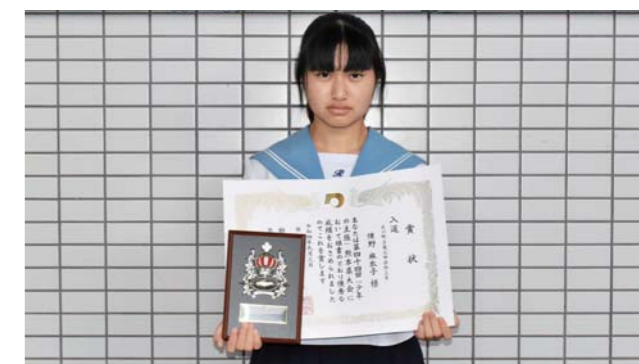
演奏会では、名曲「愛燦燦^{さんさん}」や「ハナミズキ」、「涙そうそう」など14曲が演奏され、ピアノや迫力ある歌声、ハンドフルートの優雅な魅力ある音色が響き渡り、参加者は秋の夜長にピッタリな楽しい時間を過ごしました。



グラウンド・ゴルフで国体に出場

9/17～18 上田眞澄美^{ますみ}さん(吉本)が、栃木県で開催された「いちご一会とちぎ国体」のグラウンド・ゴルフに、熊本県代表として出場しました。

上田さんはほぼ毎日練習に励み、県内外の大会に出場するなど、精力的に活動していることが認められ、熊本県グラウンドゴルフ協会八代支部からの推薦を受けての出場となりました。



「少年の主張」熊本県大会

9/3 第44回「少年の主張」熊本県大会が津奈木町で開催され、本町からは陳野麻衣子^{まいこ}さん(竜北中3年)が参加し、日頃感じていることや考えていることを主張しました。

この大会は、社会の一員として自覚を持って行動する力を育成するとともに、多くの人に理解を深めてもらうために、毎年開催されています。



起業体験～竜北中～

9/29 竜北中の3年生が、チャレンジ精神や創造性、探求心などの「起業精神」を養うため、毎年恒例の起業体験を行いました。

64人の3年生は、飲食店やゲーム会社などを起業し、広報活動や販売などを体験しました。

梨パイを販売した会社「THE PEARS」の片岡聡汰^{そうた}さんは、「梨の持つ可能性を広げるために、おいしい梨パイを作りました」と話しました。



チャレンジショップ～氷川中～

9/22 氷川中の3年生が、地域の特産品などの販売体験とおして、地域の良さを改めて発見する「チャレンジショップ」が開催されました。

4つの店舗に分かれた子どもたちは、店舗のコンセプトに沿って地域の伝統品や特産品、グルメなどを仕入れ、来店した保護者や地域の人に販売するとともに、日頃お世話になっていることへの感謝の気持ちを届けていました。



4年ぶりの梨マラソン

9/23 氷川町梨マラソン大会を4年ぶりに開催しました。

コロナ禍のため、普段より参加人数を減らしての開催となりましたが、県内外から集まった896人のランナーが、秋のフルーツロードをさわやかに駆け抜けました。

また、コースの途中には「給梨所」が設置され、多くのランナーが足を止めて吉野梨に舌鼓を打っていました。

熊本市から来たという参加者は「おいしい梨を食べながら走るのが醍醐味。来年も参加したい」と話していました。

